

デボラ・カー

Deborah Kerr

生年月日 1921/09/30

出身地 イギリス／スコットランド、ヘレンズバーグ

没年 2007/10/16

関連人物 ピーター・ヴィアテル（夫）

【バイオグラフィ】

■本名はDeborah Jane Kerr-Trimmer。二つのバレエ学校に学ぶ。39年野外劇に出演していた時、ガブリエル・パスカル監督に認められ41年映画デビュー。翌年には主役作品にも恵まれた。「老兵は死なず」出演後の46年、ハリウッドに呼ばれ「黒水仙」に出演。翌年には「自信売ります」でゲイブルと共演してスター街道を渡っていく事に。53年、ブロードウェイの舞台『お茶と同情』に出演（後に映画化）。このあたりから演技派として次第に実力を発揮し、「地上（ここ）より永遠に」、「王様と私」、「めぐり逢い」と続く。しかしアカデミー賞とは無縁で計6回のノミネート作品があるが、いずれも受賞には至らなかった。62年脚本家のピーター・ヴィアテルと再婚。前夫との間に二児がいる。69年の「さすらいの大空」以降、半引退状態だったが82年に一時復帰。95年にはアカデミー名誉賞を受賞した。

【フィルモグラフィ】

華麗なる女実業家 続・炎のエマ (1986)	出演
炎のエマ (1984)	出演 :エマ・ハート
アガサ・クリスティ・シリーズ (1982)	出演
検察側の証人 (1982)	出演
アレンジメント／愛の旋律 (1969)	出演
さすらいの大空 (1969)	出演
天使のいたずら (1968)	出演
007／カジノ・ロワイヤル (1967)	出演 :ミミ
結婚専科 (1965)	出演
妖艶美女大全集／銀幕の女神たち (1965)	出演
イグアナの夜 (1964)	出演 :ハンナ・ジェルクス
ドーヴァーの青い花 (1963)	出演
回転 (1961)	出演
六年目の疑惑 (1961)	出演
サンダウナーズ (1960)	出演
芝生は緑 (1960)	出演 :ヒラリー・レイオール
悲愁 (1959)	出演
愛ふたたび (1959)	出演
旅路 (1958)	出演
旅 (1958)	出演
白い砂 (1957)	出演 :シスター・アンジェラ
悲しみよこんにちは (1957)	出演
めぐり逢い (1957)	出演 :テリー

お茶と同情 (1956)	出演 : ローラ・レイノルズ
王様と私 (1956)	出演 : アンナ
誇りと冒瀆 (1956)	出演
情事の終り (1954)	出演 : サラ・マイルズ
東方の雷鳴 (1953)	出演
ジュリアス・シーザー (1953)	出演
悲恋の王女エリザベス (1953)	出演
地上 (ここ) より永遠に (1953)	出演 : カレン
ゼンダ城の虜 (1952)	出演 : フラビア姫
クオ・ヴァディス (1951)	出演 : リジア
キング・ソロモン (1950)	出演 : エリザベス・カーティス
自信売ります (1947)	出演
黒水仙 (1946)	出演
老兵は死なず (1943)	出演